

氏名 伊藤 智範

所属 岩手医科大学附属病院

役職 教授・シミュレーションセンター長・臨床研修センター副センター長

これまでのキャリア

平成 2 年 岩手医科大学医学部卒業

平成 7 年 国立循環器病センター内科心臓部門内科系心臓集中治療科

平成 11 年 八戸赤十字病院循環器内科部長

平成 17 年 岩手医科大学第二内科講師・附属循環器医療センターCCU 医長

平成 21 年 同内科学循環器・腎・内分泌分野講師/循環器医療センターCCU 室長

平成 24 年 同内科学講座循環器内科分野准教授：循環器医療センターCCU 室長/ 総医局長

平成 28 年 同医学教育学講座地域医療学分野/ 内科学講座循環器内科分野 教授

平成 30 年 医師卒後臨床研修副センター長

所属学会：日本循環器学会（特別正会員 FJCS・認定循環器専門医・評議員・救急啓発部会委員・教育研修部会幹事・社員・2018 年急性冠症候群診療ガイドライン作成協力員）

日本心臓病学会（特別正会員 FJCC）

米国心臓病学会（特別正会員 FACC）

ヨーロッパ心臓病学会（特別正会員 FESC）

日本心血管インターベンション治療学会（指導医・専門医・研修カリキュラム委員会委員・全国評議員（2010 年—2014 年）・東北地方会運営委員（2015 年—））

日本心血管画像動態学会（評議員）

日本内科学会（内科認定医・認定内科専門医・専門医部会東北支部運営委員・地域医療 WG 委員）

日本集中治療医学会（CCU 委員会委員長（2020 年—））

日本臨床薬理学会（北海道・東北地区地方会世話人）

日本冠疾患学会

日本医学教育学会

全国地域医療教育協議会（理事）

岩手県医師会常任理事（岩手県心疾患登録事業委員会副委員長）

受賞歴

・2005 年 臨床薬理研究振興財団賞学術論文賞受賞

・2006 年 岩手医科大学 Best Teacher 賞受賞

・2012 年第 109 回日本内科学会総会サテライトシンポジウム「研修医、医学生の内科学会 2012 京都」アワードセッション口演発表優秀指導教官賞受賞

- ・ 2013 年ヨーロッパ心臓病学会 Acute Cardiac Care 2013 Choice Abstract 賞受賞
- ・ 2014 年第 111 回日本内科学会総会サテライトシンポジウム「医学生・研修医の内科学会サミット 2014」優秀演題指導教官賞受賞
- ・ 2015 年圭陵会学術振興会褒賞学術賞受賞・Journal of Cardiology Outstanding Reviewer 賞受賞
- ・ 2016 年第 113 回日本内科学会総会・講演会サテライトシンポジウム「医学生・研修医の内科学会ことはじめ 2016 東京」優秀指導教官賞受賞
- ・ 2017 年第 114 回日本内科学会講演会「医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2017 東京」優秀指導教官賞受賞
- ・ 2018 年第 115 回日本内科学会講演会「医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2018 京都」優秀指導教官賞受賞
- ・ 2018 年日本心臓財団・日本循環器学会「心臓」年間優秀査読賞受賞

私のもとではこれが学べる

- ・ 循環器内科学分野：循環器集中治療領域と心血管画像診断領域
- ・ 地域医療学分野：地域での各種データベース構築とネットワーク形成・地域包括ケアの連携に関する研究・地域医療実習による学生の教育効果
- ・ シミュレーション教育：シミュレーションセンターを活用した教育手法の考案

教育にける思い

医学・医療の面白さを学び、個々の患者さんを大事に診療します。また、患者さんの病歴・検査結果・治療の妥当性を説明できる医師を育てます。また、研究発表の場を広く提供します。このようなバックグラウンドを持ちながら、若手医師が成長できるチャンスを作っています。また全国有数の災害シミュレーションセンターを活用していただき、岩手医大ならではの幅広いトレーニング環境を提供します。

医学生へのメッセージ

岩手県は、winter sports のパラダイスです。また、特徴的な地域の料理も多数あります。とてもユニークな県と言えるでしょう。初期研修は、医師数が少ないところこそねらい目であり、さまざまな実技のチャンスが多く回ってきます。また、大学ならではの研究と、高度臨床スキルを学んでください。特定機能病院の利点をもつ大学を、皆さんが活かすことが重要です。多数の国内外の学会への参加や、カンファレンスの多さ、さまざまな医師と接触することで、ロールモデルが見つかります。医学生には、多数の研究発表の場を提供してきました。学生の研究結果は、英文論文になって、Pubmed にも掲載されています。そのような研究のチャンスを研修医へも提供できる環境を持っています。また、県内各病院とのたすき掛け方式により、研修施設の往来が可能です。大学にいながらにして、広く地域医療をも経験できることが、大きなセールスポイン

トです。

医師少数県に身をゆだねてみてください。都会以上に大きく成長できます。